



令和7年度 学校だより

つなぐ

翠輝学園 つくば市立
みどりの南小学校
第52号
発行日 R8. 2. 25

感謝の想いを込めて 6年授業参観「感謝の会」

2月18日(水)2・3校時、授業参観並びに保護者交流会が行われ、多く保護者の皆様に来校いただきました。ご多用中のところ、誠にありがとうございました。

授業参観では、参観に合わせた特別な内容を公開する学年もありました。特に6年生では卒業記念企画として、体育館において「感謝の会」を実施しました。実行委員の児童を中心に、親子で楽しめるプログラム(右図)を計画・準備してきました。当日は最初に6年生一人一人がパフォーマンスをしながら入場。その子らしさが表れており、保護者の皆様には、ほっこりしながら楽しくご覧にいただけたことと思います。そして、生まれてからの12年間を振り返る企画あり、「親子対抗綱引き大会」など体力を使う企画ありと、あっという間の60分でした。明るく優しく、そして逞しく成長した子供たち。卒業までもう少し。有終の美を見守りたいと思います。

【プログラム】

- ①6年生オールスター入場
- ②クイズ「12年間を振り返りましょう」
- ③親子対抗綱引き大会
- ④借り人競争
- ⑤手紙のプレゼント



子供たちについて語り合う 初の保護者交流会

また、授業参観と同時開催で保護者交流会も実施されました。今回は2・3校時に学年を分けた授業参観だったことから、学級懇談会の実施は難しいため、すいハピ事務局との協力により開催しました。初の交流会ということで、参加者はあまり多くはありませんでしたが、飲み物やお菓子をいただきながら、様々な教育や子育てに関する情報交換ができました。また、通学路の危険箇所を地図に記入いただきました。そのほか、本校が取材された「報道ステーション(12/22)」の動画も視聴いただきました。

参加者の方からは「初めての交流会なので、参加したいと思ったが最初は少し不安でした」という声や、「いろいろな話が聞けてよかった」「校長先生と直接、お話する機会があってよかった」等の感想をいただきました。

ご多用中のところ、ご参加いただいた保護者の皆様、事前準備から当日運営まで大変お世話になったすいハピ事務局の皆様、本当にありがとうございました。



保護者の方の安心感のために

保護者の方にとって、子育てについての関心は高いと思いますが、本校は新興住宅地が中心の学区のため、区会や子供会もなく、学校のことで相談したり、気軽に訊いたりできるような保護者同士のつながりがないという声をお聞きしていました。また、ふだんは共働きで余裕がないとの声もありました。そこで、今回、保護者交流会を開催することになりました。

子育ての悩みや不安は、多少なりとも、どのご家庭でもあると思います。最近は、学校以外の様々なつながりがあったり、SNS等での情報収集もできたりしますが、一方でほとんどつながりがなく、困り感を感じている方もいます。そのため、いわゆる「ママ友」でなくても、学校や子育てのことを気軽に訊けるつながりがあると、それが保護者の方の心理的な安心感につながります。また、小学校の活動のために協働できるつながりがあれば、ひいては子供たちにとってもプラスになると思います。(参考資料:朝日新聞1/24付「『ママ友』という呪縛」)

小学校は、将来の基礎をつくる大切な時期です。学校教育目標「一人残らず幸せになれる学校」に向け、今後も保護者の皆様とともに、協働していければ幸いです。どうぞよろしく願いいたします。